

表現力

## マンガ創作力

●対象学科

写真／デザイン／インタラクティブメディア／アニメーション／ゲーム／マンガ

●対象入試区分

表現力入試／留学生入試

●試験の内容

与えられたテーマに基づいて、4ページのコマ割りマンガ（鉛筆画）を作成する。

解答用紙：B4判マンガ原稿用紙

試験時間：180分

持参用具：鉛筆・消しゴム・鉛筆削り・定規

※下書き用紙は本学で用意します。絵の参考になる写真等の資料持参は禁止します。

●出題意図

与えられたテーマを独自の視点でとらえ、コマ割りのマンガとしてどこまで描けるか。その発想力や構成力、描画力を見ることを目的とします。

●評価のポイント

- ・与えられたテーマに沿って、どれだけオリジナリティのある発想ができているか。
- ・そのアイデアを十分に活かしきれているか。
- ・描画力や構成力がどれくらいあるか。

●アドバイス

マンガ創作において独創的なアイデアや魅力的なキャラクター創作も大切ですが、試験では限られた時間内に作品を完成させることが重要になります。ペース配分を意識した作品制作の練習をしておいてください。

問題内容

▶例題

Aがカバンを開けたとき、絶対に見られたくないものをBが目撃されてしまいました。その動きを4ページのコマ割りマンガ（鉛筆描き）で描いてください。Aが見られたものは何であるかを、具体的に作中で明らかにしてください。

参考作品



最初に建物を入れることで状況がわかりやすくなっていますし、キャラクター達の関係も1ページ目からわかります。早い段階での場所や人の説明はとても大事です。また、セリフだけに頼ることなくビジュアルをうまく使った上で物語が展開している部分も、マンガとしての表現力を高める結果に繋がっています。